

(別添4)

生活基盤施設耐震化等交付金事前評価チェックシート

都道府県	島根県
------	-----

計画事業名	大田市水道事業の基盤強化及び水道施設の強靱化推進	交付事業区分	水道管路緊急改善事業・重要給水施設配水管整備事業
事業主体	大田市	事業箇所	大田市内全域
項目	チェック欄	考察欄	
I 計画の妥当性			
①上位計画等との整合性	○	大田市総合計画において必要性がきわめて高いものと位置づけられ、総合計画及び大田市水道ビジョンに記載されている。	
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画ので目標の整合)	○	老朽管更新により地域の断水範囲の縮減、有収率の向上や地域への水道水の安定供給が図られる。併せて、災害時においても重要給水施設等への給水の確実性の向上を図る。	
II 計画の効果・効率性			
①事業計画の目標と定量的指標の整合性	○	目標である水道水の安定供給のための指標として、基幹管路の耐震適合管率の向上を掲げている。	
②定量的指標の明瞭性	○	基幹管路の全延長に対する耐震適合管の割合を指標として採用しており、市民にとってわかりやすいものとなっている。	
③目標と事業内容の整合性	○	本事業の老朽管路の更新(耐震化)は、事業の目標である水道水の安定供給に直結している。	
④事業の効果の見込みの妥当性	○	本事業により漏水等の事故が減少し、水道水の安定供給が図られる。	
⑤当該事業を実施する水道事業者等においてPPP/PFI手法の導入が検討されているか。(事業費 10 億円以上のもの)	×		
III 計画の実現可能性			
①円滑な事業執行の環境(用地取得の見通し、関連法手続きの見通し等)	○	関係機関との調整も順調であり、早期事業着手が可能な状態である。	
②地元の機運(当該事業に係る要望等)	○	漏水による広範囲な断水が多々あり、地元からその解消の要望がある。	